

秋田市学校適正配置

河辺地域ブロック協議会だより

第4号

令和2年5月27日(水)18時30分から、河辺市民サービスセンターにおいて、
第4回河辺地域ブロック協議会を開催しました。

地域ブロック協議会の協議内容

協議会では、河辺小と戸島小の2校を先行して統合することについて、委員間で意見交換を行った後、学校統合検討委員会の概要について説明しました。



<議題>

- 河辺地域における学校統合の方向性について
 - 河辺小と戸島小の段階的統合について
 - その他

<今回の協議で決定した事項>

- ★小学校は、河辺小・戸島小の統合に向けて、次回、協議の第2段階である学校統合検討委員会へ進めることとした。
- ★岩見三内小・中については、引き続き協議を続ける。

<学校統合検討委員会の設置について>

河辺小、戸島小については、協議の第2段階である学校統合検討委員会を設置し、統合の可否等の検討を始めます。

(1) 委員会の名称

(仮)河辺小、戸島小学校統合検討委員会(校名は学校番号順とする。)

(2) 協議内容

協議会で決定した統合の方向性(学校の組合せ)に基づき、当該校の関係者により統合の可否を検討、決定する。また、以下の項目に関連する要望書の作成を協議する。

ア 統合時期の目途

イ 統合後に使用する校舎(受入れが困難な場合は、改修、建替等の検討)

ウ 学区の広域化に伴う通学手段(スクールバス等)

エ その他(学区の見直しなど統合に伴う諸課題の解決に向けた検討)

※ なお、閉・開校式等の学校行事、スクールバスの運行計画、廃校舎の利活用などの具体的な準備作業は、次の第3段階で行う。

(3) 構成メンバー

当該校ごとに原則4名以内(地域代表者2名、保護者代表者2名)とする。

裏面につづく

<協議の中で出された主な意見等>

○戸島小PTAとしては、河辺小・戸島小の2校の統合に向けて、学校統合検討委員会に進めてよいという結論になった。

○豊島地区では、戸島小・河辺小の統合について、大きな反対意見はない。統合の時期、校舎の位置を早めに示してほしいという意見があった。

○和田地区としては、少子化が進んでいることから、統合はやむを得ないと考えている。

○河辺小PTAは、戸島小との統合について、反対意見はない。統合の時期、校舎の位置が決まらなければ、意見は言えない。

○岩見三内地区としては、岩見三内小・中は小中併設校で、良好な教育環境であることから、今すぐ統合を進めないでほしい。

○体育協会では、河辺小・戸島小の統合に問題はなく、進めてもよいという意見が多かった。

○岩見三内小・中についても、将来的には統合が必要であり、地域ブロック協議会での協議は継続しなければならない。



第1回河辺小、戸島小学校統合検討委員会の開催予定

日時：令和2年7月17日(金)

会場：河辺市民サービスセンター

議題：・統合に向けた今後の進め方について
・統合に関する検討事項について

学校統合検討委員会は傍聴することができます。傍聴をご希望のかたは、直接会場にお越しください。受付は先着順です。定員に達した場合は、入場をお断りすることがありますので、あらかじめご了承ください。

※第5回河辺地域ブロック協議会については日程等が決まり次第、広報あきた等でお知らせいたします。

●お問い合わせ先●

秋田市教育委員会 学校適正配置推進室

○住所 秋田市山王一丁目1番1号

○電話 018-888-5812

○FAX 018-888-5804

○e-mail ro-edaz@city.akita.lg.jp

<https://www.city.akita.lg.jp/kyoikuiinkai/1010626/1021066.html>

※地域ブロック協議会で提示した資料は、市のホームページで公開しています。

